



会 長 阿部 佳文 副会長 善方 邦雄 クラブ会報 太田 恭寿
 会長エレクト 藤井 利則 幹 事 菅野 守芳

会長あいさつ

会長 阿部 佳文



皆さんこんにちは、今日は5月28日に行われました、新世代会議の報告をいたします。二本松RCがホストクラブでアーバンホテルで開催されました。

参加者は66名zoomで参加は4名でした。第一部で講師による講和がありました、ローカルエディターの丸田陽加理さんは岳温泉で二本松地域おこし協力隊として SNS、インスタグラムによる情報発信、観光パンフやブランディングなどなど3年間活動をした人です。出身は広島で、2016年福島で就職しその後現在の活動をしてい

ます。小学生時代から英語が好きで英語のできる環境に自分置いて留学も経験しています。Think globally, act locally をモットーにしているそうです。

よそ者の視点、本質的な価値を見極める、コミュニケーションの重要性を話していました。

JICA二本松の坂本拓馬さんは浪江出身で学生時代は1人で世界中を旅行したそうです。世界のために何か出来ることを求めて会社を2年で退職して今の活動をしています。訓練所で70日間の研修を受けてエジプトに2年間赴任をし、主に女性の自立支援を行っていたそうです。経済循環の土台を作ることが大切で、何をするの

※裏面につづく

本日のプログラム

会長・幹事スピーチ

6月のプログラム

- 第1313回例会：6月9日(木)／会長・幹事スピーチ
- 第1314回例会：6月16日(木)／クラブ協議会(本年度)
- 第1315回例会：6月23日(木)／クラブ協議会(次年度)
- 第1316回例会：6月30日(木)／さよなら例会「二本松御苑」

幹事報告

さよなら例会のお知らせ

日時：6月30日(木) 午後6時30分～

場所：二本松御苑

※今年度最終例会となりますので、多数の出席をお願いいたします。

●国際ロータリークラブ会長
シェカール・メータ(インド)

●国際ロータリー第2530地区ガバナー
志賀 利彦 (いわき小名浜ロータリークラブ)

●県北第一分区ガバナー補佐
佐藤 宗弘 (福島西ロータリークラブ)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 一、真実かどうか
- 二、みんなに公平か
- 三、好意と友情を深めるか
- 四、みんなの為になるかどうか

創 立 1993.6.30
 承 認 1993.9.10
 認証状伝達式 1993.11.8
 地 区 番 号 2530
 クラブ番号 29750
 例 会 日 毎週木曜日(12:30～13:30)

例 会 場 二本松商工会議所
 事 務 局 〒964-8577
 福島県二本松市本町 1-60-1
 二本松商工会議所
 Tel0243-23-3211
 Fax0243-23-6677

かではなく、自分は何ができるのか、今あるものは何か、ないものは何かと深堀をしていく事が重要と言っていました。特に適応力、コミュニケーション力(自分の意見を言えること)、持続する情熱、の3点を強調しておりました。

今後は2人ともに新しい場所での挑戦をしていくとの話もあり、私は世界に貢献していく若者にとっても感動をいたしました。その後パネルディスカッションや新世代の学生や社会人米山

奨学金などがグループディスカッションを行い有意義な時間を過ごしていました。今回RC会員はグループディスカッションには参加できなかったことが残念です。

ちなみに二本松市内の安達高校より3名の学生がオブザーバーとして参加をしていたことをご報告いたします、その後の展開を期待しております。



会長スピーチ

前会長 阿部 佳文

始めに昨年2021年7月より二本松あだたらロータリークラブ第29代会長として今日まで役職を果たすことが出来ましたことに大変感謝を申し上げます。

この一年を振り返って観ますと、前半では1年間は長いな - という気持ちと、会長挨拶で何の話をしたらよいのか頭の中で考える時間が多かったように思います。中盤では、形と流れが出来た感じでした、終盤は分区行事が中心となり色々な体験や経験が出来たことが挙げられます。会長としてロータリーの経験値を高くしたいという想いで行事には積極的に参加しようと決め、健康に留意して日程の調整をして行事が被らないようにスケジュール管理を行ってまい

りました。

特に取り上げるトピックスもありませんでしたが、分区行事で担当したパークゴルフは他クラブから思いの外評判が良く、企画運営をした菅野幹事や実行委員会に御礼を申し上げます。

「無事これ名馬」私の好きな言葉です。私自身は、今の心境にぴったしだと思います。

就任時の挨拶で、ロータリーの価値観や理念を共有するという目標を掲げましたが、折りしも今年の2月にロシアのウクライナ侵攻が起これ、ゼレンスキー大統領は国際社会に向けて「われわれは、自国領土や市民の自由と権利を守っているだけではなく、この戦いを通じて、世界中の人々の自由と権利をも守るためにも戦っているのだ」というメッセージを発信しました。

ウクライナは自国の独立や国益より世界の安定と平和、人類の生存と平等などの普遍的な価値を守るために戦っていると訴えました。その結果ウクライナに対しての世界的な支援が殺到しました。私たち日本人はあまり、西洋的な

理念や価値観など強く感じることはありませんが今回はその重要性を強く感じる事が出来ました。

RI 2021-22年度テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」でした、自分の出来る場所から出来る範囲で奉仕活動を実践しようと思っています。

終わりに

皆様のお蔭をもちまして、楽しい1年間を過ごさせていただきました、会員の皆様・事務局の相川さん・幹事の菅野守芳会員の多大なご支援と協力が無ければ今の自分はありません。大変にありがとうございました。重ねて御礼を申し上げます。



幹事挨拶 感謝と御礼

前幹事 菅野守芳

二本松あだたらロータリークラブの幹事を何事もなく終了することが出来ました。此れひとえに阿部佳文会長はじめ、会員の皆様、事務局の相川様、佐藤様のご協力、ご指導のたまもの思っております。

会長はじめ会員の皆様と例会、理事会は基より地区行事、分区行事、会長 幹事等に参加させていただき大変勉強になりました。

年度初めに幹事になっていた、佐藤智彦会員が会社の都合で転勤になりましたので、私が入会5年目で会長職を勤めさせて頂きました。

会長職の時、善方邦雄会員がガバナー補佐、高橋修二会員・安部敏弘会員が補佐幹事、二本松あだたらロータリークラブ会員の皆様には大変お世話になりました。

本来ならば、幹事職を経験してから、会長職

になりますが、いづれは、幹事とっておりましたので、私で良ければと引き受けました。

そして、1年間阿部会長はじめ会員の皆様方にご協力、ご指導頂きまして、無事に終えることが出来、次年度へと引き継ぐことができました。

1年間誠にありがとうございました。最後に会員の皆様方には、心から敬意と感謝申し上げます。





郭 芷航 米山奨学生



善方 邦雄 会員



安部 敏弘 会員

米山奨学生に奨学金を贈呈



カウンセラー齋藤敏夫会員

パスト会長 善方邦雄会員より発表!

2023-24 年度
 県北第一分区
 ガバナー補佐
 安部敏弘会員
 ガバナー補佐幹事
 佐藤壮一郎会員
 飯田美恵子会員に
 決定致しました。

戦略計画委員会 委員長安部敏弘より

当クラブの将来を見据えてのアンケート調査を全会員にお願いいたしました。
 お手数をおかけしますがご協力をお願い致します。

ニコニコ BOX

にこにこ BOX 小委員長 根本 和志

阿部佳文会員、安部敏弘会員、善方邦雄会員、管野勝子会員、橋本哲弥会員
 齋藤敏夫会員、本多勝也会員

- * 米山記念寄与者…なし
- * ローターリー財団…善方邦雄会員

◇皆様の善意に感謝致します。ありがとうございました。

出席委員会 小委員長 根本 和志

| 会員数 | 本日出席 | 出席率 | メイクアップ | 修正率 |
|-----|------|-----|--------|-----|
| 35名 | 18名 | 51% | 0名 | 88% |

ニコニコ BOX

| | |
|-----|----------|
| 目標額 | 550,000円 |
| 小計 | 8,000円 |
| 累計 | 365,000円 |